

市政への質問

継続する課題について

市長のまちづくりの方針だけでなく、継続する課題についても、多くの質問がありました。

水道 クリーンセンター

問 来年4月に、県水の供給単価値下げの見通しがたった。水道料金を値下げしてはどうか。

答 逆ザヤが解消できる見込みがたった時点で、料金体系全体の見直しを調査・研究する。

平成18年度の決算では、供給単価が給水原価を下回り、1mあたり10円18銭の逆ザヤが発生している。来年、約3円受水費が値下げされても逆ザヤは解消されない。

24年度の県水料金再改定において、さらなる料金引き下げや水道会計の経営改善などによって逆ザヤが解消される見込みがたった時点で、料金体系全体の見直しを調査・研究する。

問 クリーンセンターが労働安全衛生法違反で是正勧告を受けた。労働安全面で総点検を行う必要があると考えるが。

答 すでに安全管理者・産業医を届け出た。伊丹労働基準監督署から安全管理者・衛生管理者な

どが未選出・未届出となっていたことや施設の安全対策について指摘を受けた。

すでに安全管理者と産業医については届け出たが、衛生管理者は免許資格が必要なことから、取得に向け職員が研修を受講している。施設の安全対策では、すぐに改善できるものについては対策を行った。その他の箇所については、業務を継続しながら修理できるかを調査している。

第二 テクノパーク

問 第三テクノパークへの企業誘致について見解は。

答 都市再生機構と事業の枠組みを確定させることを最優先に取り組み。

第二テクノパークは、労働力確保や市場近接性などの面から工場適地として優位な環境にあると考えている。その開発に向けては民間を主体とした新たな枠組みを検討している。具体の事業化に向けては、貴重な動植物や埋蔵文化財が分布している北東部の扱い、さらに市と都市再生機構、民間事業者の役割分担を

観光行政

明確にしなければならぬ。具体的な開発企業や事業スケジュールは、まだ確定していない。まずは、都市再生機構と事業の枠組みを確定させることを最優先に取り組み。

問 市制50周年、川本幸民生誕200年に向け、三田の歴史文化を活かした観光客誘致事業、絵や写真を活用した観光標識の整備などについて見解を伺う。

答 「(仮)生誕200年記念幸民まつり」の開催を検討。また、わかりやすい観光標識づくりに努める。

現在、「歴史文化を活かしたツーリズム」を推進しており、平成22年に、「(仮)生誕200年記念幸民まつり」を盛大に開催する方向で検討したい。観光標識は、老朽化したものや内容の訂正が必要なもの、補修や修繕を行っているが、今後、景観や統一的なデザインを考慮してわかりやすい観光標識づくりに努める。

AED

問 AED(自動体外式除細動器)の一般市民の使用拡大に向けた取り組み、普及員の救命活動の輪の広がりに関して伺う。

答 広く市民対象の普通救命講習会、教職員対象の応急手当研修会を開催し、市民の安全を守る体制づくりに努める。

普通救命講習会を定期的に開催するとともに、3日間24時間の応急手当普及講習会を受講していた多くの方、市民、消防団、自主防災組織、企業、団体などに広く呼びかけて、救命活動を広げていきたい。



▲救命活動の輪を広げよう

議案審議結果一覧

議員数は24名、議長は表決に加わらないため、表決に参加した議員数は23名です。

市長提出議案 20件		賛成	反対	結果
決算案件	平成18年度三田市民病院事業会計決算認定/平成18年度三田市水道事業会計決算認定	全会一致(賛成)		認定
補正予算案件	平成19年度一般会計補正予算/平成19年度特別会計補正予算(国民健康保険事業・老人保健医療事業・介護保険事業)/平成19年度企業会計補正予算(三田市民病院事業・水道事業)	全会一致(賛成)		可決
条例制定案件	政治倫理の確立のための三田市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例/個人情報保護条例の一部を改正する条例/学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例/一般職の職員の給与に関する条例及び三田市職員の特殊勤務手当条例の一部を改正する条例/環境基本条例/下水道条例の一部を改正する条例	全会一致(賛成)		可決
その他議案	市道路線の廃止/市道路線の認定/住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について	全会一致(賛成)		可決
人事案件	副市長の選任につき同意を求めることについて/固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	全会一致(賛成)		同意
議員提出議案 2件		賛成	反対	結果
条例制定案件	政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	全会一致(賛成)		可決
意見書案件	高齢者に負担増と差別医療を強いる2008年4月実施の「後期高齢者医療制度」の中止・撤回を求める意見書	2	21	否決
請願 2件		採択	不採択	結果
リハビリテーションの打ち切りの調査と改善のための政府への意見書提出を求める請願		6	17	不採択
療養病床の廃止・削減計画を中止するため政府へ意見書提出を求める請願		5	18	
陳情 3件				
県道川西・三田線の道路整備について(経済建設常任委員会)/「三田市立ガラス工芸館」の存続に関する陳情書(福祉文教常任委員会)/通学費に関する要望書(福祉文教常任委員会) ※()は審査した委員会。陳情は委員会審査のみ行っており、採択・不採択などの結果は出していません。				
10月臨時議会 市長提出議案 11件		賛成	反対	結果
決算案件	平成18年度三田市一般会計歳入歳出決算認定/平成18年度特別会計歳入歳出決算認定(国民健康保険事業・農業共済事業・下水道事業・北摂三田ニュータウン建設事業・老人保健医療事業・三田駅前地区市街地再開発事業・公営墓地整備事業・駐車場事業・介護保険事業)	全会一致		継続審査
人事案件	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致(賛成)		同意

9月定例会

10月臨時議会